2026 年 11 月 11 日

各 位

株式会社ソラコム
代表者名 代表取締役社長 玉川 憲
（コード番号 147A 東証グロース市場）
問合せ先 執行役員CFO 山崎 紘彰
（電話 050-1720-8147）

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 11 月 11 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年5月 15 日に公表いたしました 2027 年3月期（2026 年4月1日～2027 年3月 31 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。なお、本修正は東京証券取引所の適時開示基準には該当しないものの、株主・投資家の皆様の投資判断に資する情報提供を行う観点から、任意で開示するものです。

記

1. 2027 年3月期連結業績予想数値の修正（2026 年4月1日～2027 年3月 31 日）

	売上高	リカーリング収益（注）1	EBITDA（注）2	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）（2026 年5月 15 日発表）	百万円 15,124	百万円 11,421	百万円 1,650	百万円 1,122	百万円 1,073	百万円 706	円 銭 15.49
今回修正予想（B）	15,124	11,421	1,758	1,230	1,181	800	17.45
増 減 額（B－A）	0	0	108	108	108	94	－
増 減 率（％）	0	0	6.5	9.6	10.1	13.3	－
（ご参考）前期実績（2026 年3月期）	12,423	9,296	1,228	871	857	631	13.94

（注）1. リカーリング収益（プラットフォーム利用料）は、AI/IoT プラットフォームの利用料等、サービスを継続的に提供することにより生じるものであります。
2. EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額＋株式報酬費用

2. 修正の理由

売上高及びリカーリング収益については、上半期の進捗が概ね計画どおりであり、また、売上高はインクリメンタル収益の前倒し納入や円安の影響により順調に推移しているものの、為替の先行きが不透明であることから保守的に見込み、前回発表の業績予想を据え置いております。

一方、AI 活用による業務効率化を背景に、販売費及び一般管理費の抑制が計画以上に進んでいることを踏まえ、EBITDA、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回業績予想を上記のとおり上回る見込みとなりました。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上